

シンガポールPublic Transport Council との意見交換会

日時：平成27年6月29日（月）－ 30日（火）

場所：運輸政策研究機構運輸政策研究所

シンガポール運輸省の外庁 (statutory board) である公共交通会議 (Public Transport Council) が来日し、運輸政策研究所 (ITPS) と意見交換会を実施した。

シンガポール側からは、Richard Magnus議長、Alvin Chia事務局長を含め3名が参加した。当研究所からは杉山武彦運輸政策研究所長をはじめ4名の研究員等が参加した。

シンガポールでは、公共交通（都市鉄道やバス）の安全面や運賃だけでなく、ダイヤやサービス品質においても政府が国民に対して責任を負っており、政治課題として取り上げられることが少なくない。そのため技術的には日本より進んでいる点も多いものの、日本の公共交通における取組みに対する関心は高い。

初日は、日本の都市鉄道・バスにおける運賃規制の仕組みや政府の役割を紹介したうえで、都内の公共交通やターミナル駅を視察した。

2日目は、東京圏の公共交通（都市鉄道・バス）の概要や特徴を紹介し、当研究所の都市交通に関する研究を説明した。

2日間を通じて、日星双方の現状を踏まえ、闊達な意見交換が行われた。

